#4

商品選びの基本編
インデックスファンド

質問です。チャットで回答してください

インデックス・ファンドって知っていますか？

①知らない
②すでに知っている

知っている方は、
インデックスファンドで知っていることを回答してください！

本日の勉強会の目次

1. 新NISA制度の要約
2. 新NISAではつみたてNISAと同じ商品でよいですか？
3. 新NISAの王道戦略。インデックスファンドとは？
4. インデックス投資はなぜ他の投資よりも何が優れているのか？
5. まとめ

2024年から新NISAがはじまる

種類	現行（改正前）			改正後
	つみたてNISA	一般NISA	ジュニアNISA	新NISA
新規に投資可能期間	2018年～2023年	2014年～2023年	2016年～2023年	2024年～（恒久化）
非課税期間	最長20年間	最長5年間	最長5年間	無期限
非課税の投資金額	年間40万円	年間120万円	年間80万円	年間360万円 つみたて投資枠：年間120万円 成長投資枠：年間240万円
累計非課税上限額	800万円（開始時）	600万円	400万円	1800万円
投資対象	金融庁の基準を満たす 投資信託・ETF	上場株式（ETF・REIT含む） 公募株式投資信託	上場株式（ETF・REIT含む）、 公募株式投資信託	つみたて投資枠：つみたてNISAと同じ 成長投資枠：一般NISAから高レバレッジ投信などを除いたもの
併用	併用できません。いずれかを選択		併用可能	2つの投資枠を併用可能
対象	居住者等（18歳以上）		居住者等（17歳以下）	居住者等（18歳以上）
損益通算・繰越控除	不可			

新NISAのポイントは#2で復習してね

◆スケジュール

種類	2023年	2024年	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
つみたてNISA	終了	新規投資はできないが、2023年投資分は2042年まで非課税運用可能																		
一般NISA		最大27年まで非課税運用可																		
ジュニアNISA		ロールオーバー不要（自動）で18歳まで非課税運用可能																		
新NISA		開始	非課税期間は無期限・投資はいつでも可能（恒久化）																	

参考文献『令和5年度税制大綱』（令和4年12月）

Q　新NISAではつみたてNISAと同じ商品でよいですか？

A. 同じ商品でよいです。ただし、理解せずおすすめ商品を購入しているなら理解は必須

理由：新NISAでも現行のつみたてNISAでも、長期投資の原理原則はかわらないため、同じ商品（投資信託）でよいと思います。
ただし・・・新NISAでは一般NISAとつみたてNISAの併用によって、商品の幅が広がり、米国株や日本株も購入できるようになるため、とりあえずSNSのおすすめを買うという判断では不安になるため、理解するようにしてください✨

新NISA

成長投資枠
年240万円

つみたて投資枠
年120万円

新NISAは
年間計360万円

成長投資枠：240万円
一般NISAを継承
（レバレッジ投信は除く）

つみたて投資枠：120万円
つみたてNISAを継承

つまり

投資信託
米国株
日本株
ETF

新NISAでは、投資信託以外の
商品も選択できるので、
今まで以上に商品理解が大切に！

投資信託の極意
インデックス・ファンド

投資信託は「長期」「分散」「積立」「少額」の４大メリット

投資信託は長期で資産を作っていく上で最適な商品

長期

分散

積立

少額

初心者でもチャレンジがしやすい

投資信託のイメージは『 幕の内弁当 』

投資信託のイメージは･･･幕ノ内弁当

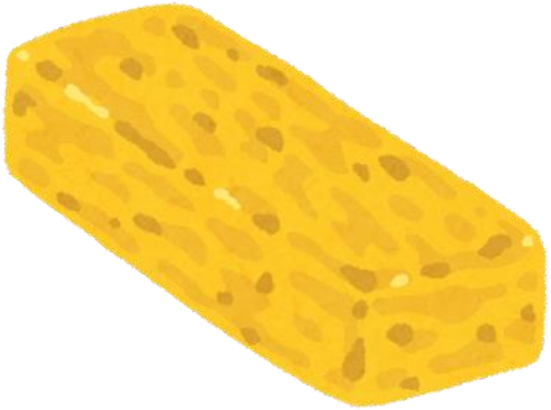
投資信託

Apple

Google

amazon

株式投資のイメージは･･･おかず1つ



TOYOTA

投資信託は分散投資できる

長期投資で選ぶ投資信託のポイント10選

条件	内容
1	株式中心を選ぶ
2	インデックス・ファンドを選ぶ
3	純資産総額が増えているファンドを選ぶ
4	コストができるだけ安いものを選ぶ
5	為替ヘッジなしを選ぶ
6	ファミリーファンド方式を選ぶ
7	分配金なし（再投資）を選ぶ
8	運用報告書が読める商品を選ぶ
9	将来成長が期待できるS&P500 or 全米株式 or 全世界株式を選ぶ
10	自分の頭で理解できる商品を選ぶ

長期投資で選ぶ投資信託のポイント10選

条件	内容
1	株式中心を選ぶ
2	インデックス・ファンドを選ぶ
3	純資産総額が増えているファンドを選ぶ
4	コストができるだけ安いものを選ぶ
5	為替ヘッジなしを選ぶ
6	ファミリーファンド方式を選ぶ
7	分配金なし（再投資）を選ぶ
8	運用報告書が読める商品を選ぶ
9	将来成長が期待できるS&P500 or 全米株式 or 全世界株式を選ぶ
10	自分の頭で理解できる商品を選ぶ

インデックスファンドとは

「インデックス＝index」は、指数という意味

ふくちゃん｜資産形成術
@fpfuku0829

長期投資家なら知っておきたい
インデックス指数『 11選 』

①S&P500
②CRSP
③MSCI ACWI
④NASDAQ
⑤MSCI KOKUSAI
⑥日経平均株価
⑦TOPIX
⑧MSCI エマージング
⑨NOMURA BPI
⑩ダウ平均
⑪FTSE

例）日経平均株価
日本経済新聞社が作った日本株式のインデックス
→日本の優良企業225社を選び、
その株価を単純平均して算出

例）TOPIX
東証I部上場のほぼすべての企業のインデックス
→時価総額加重平均型で算出
（単純に株価平均で出してしまうと、株価の高い企業の比率が高くなってしまう）

おすすめ商品のインデックス指数とは？

全世界株式

【商品名】eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）

【インデックス指数】MSCI ACWI（配当込み、円換算ベース）
※MSCI（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル）
※ACWI（オール・カントリー・ワールド・インデックス）

S&P500

【商品名】eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）

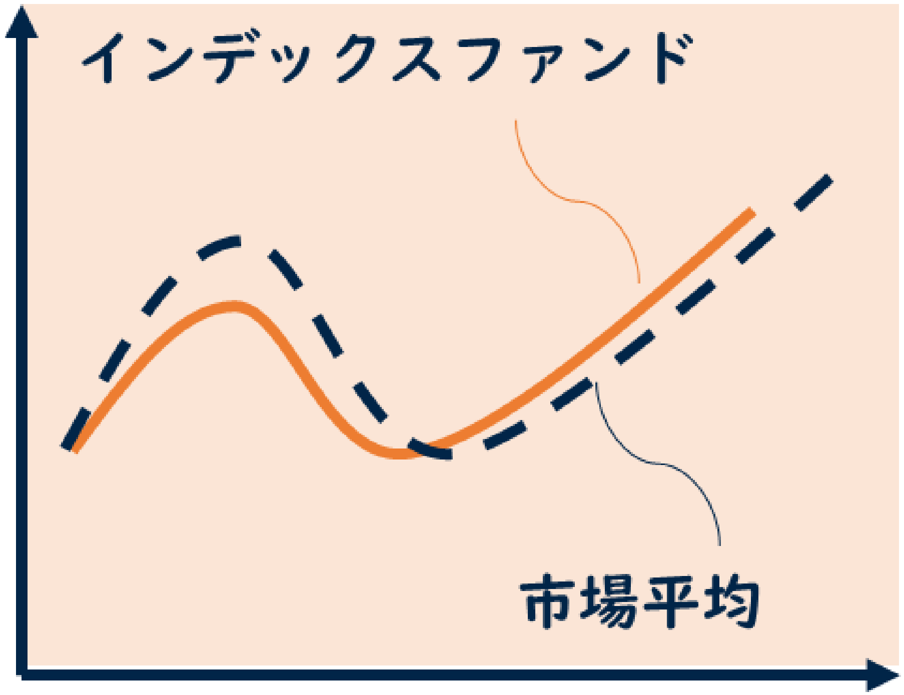
【インデックス指数】S&P500指数（配当込み、円換算ベース）
※Standard & Poor's（スタンダード・アンド・プアーズ）：米国の格付け会社

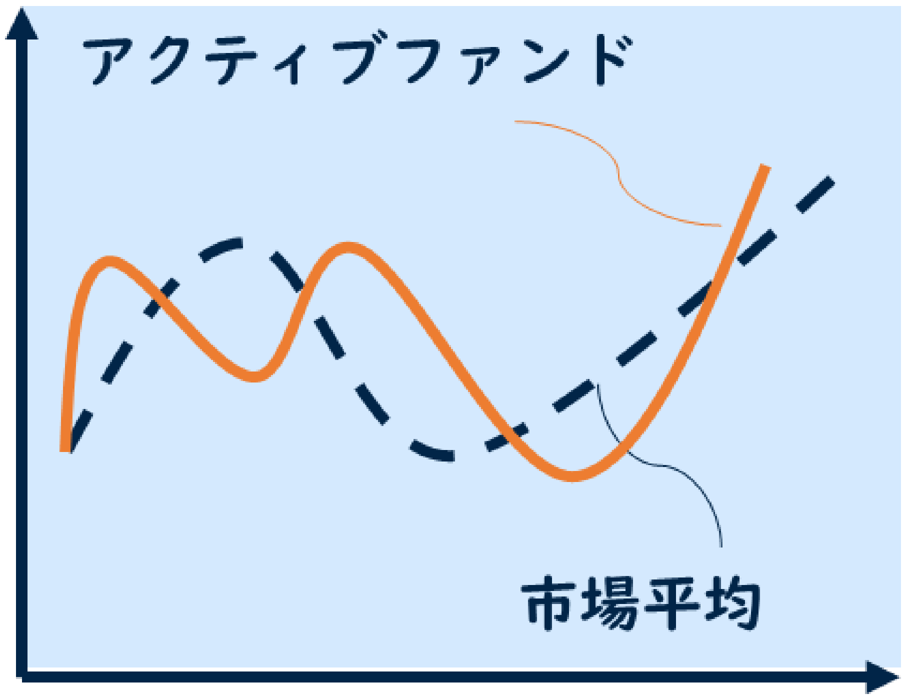
全米株式

【商品名】楽天・全米株式インデックス・ファンド

【インデックス指数】CRSP USトータル・マーケット・インデックス（円換算ベース）
※Center for Research in Security Prices（シカゴ大学証券価格調査センター）の略称

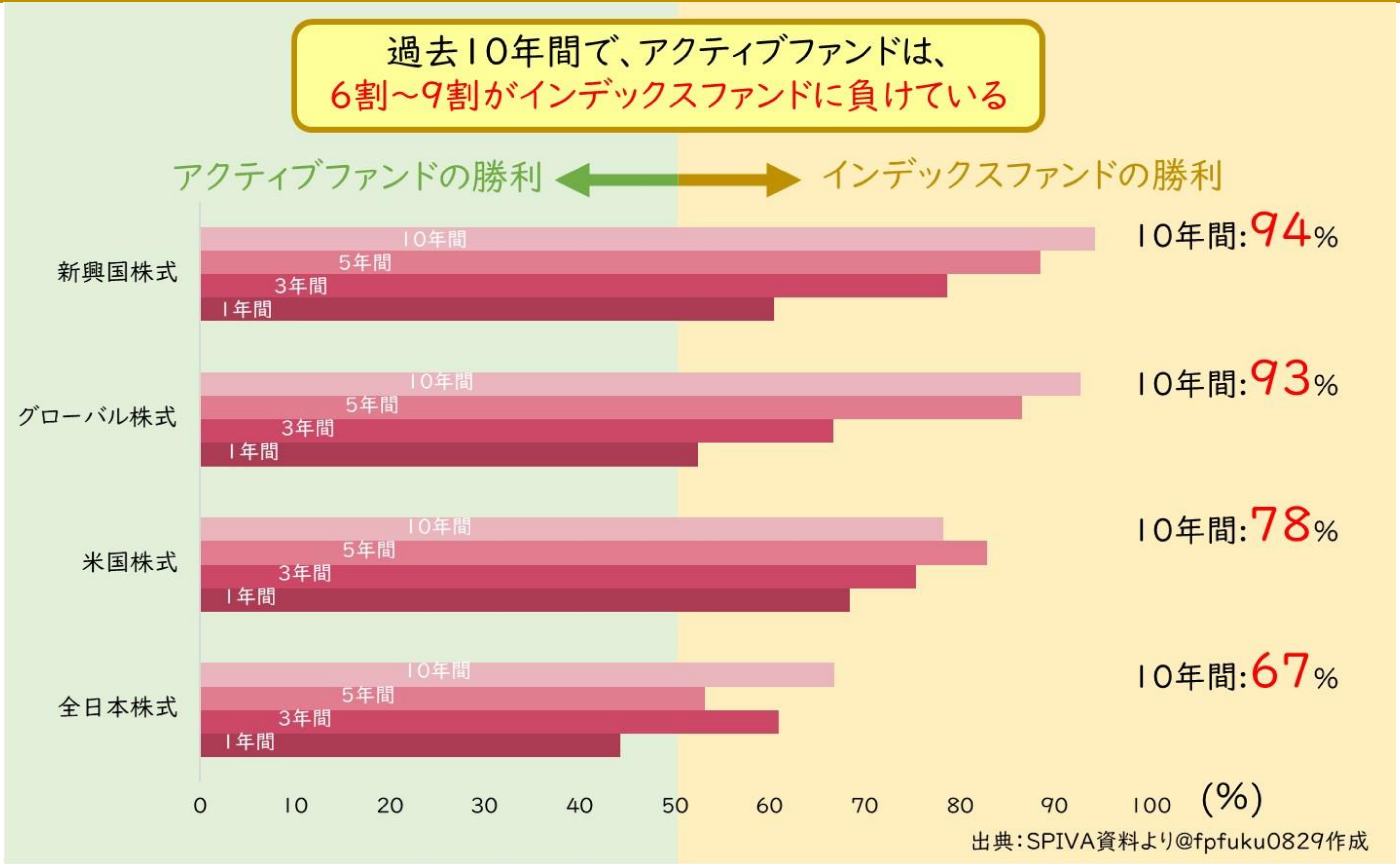
インデックスファンドとアクティブファンド





	インデックス	アクティブ
目標	指数に連動	指数を上回る成績を目指す
コスト	安い	高い
商品ごとの成績の違い	あまり差がない	商品によって差がある

インデックスファンドを選ぶべき理由①



インデックスファンドを選ぶべき理由②

〈図表1〉S&P500指数がアクティブ運用投資信託に勝った比率
（2012年6月30日までの期間）

過去1年間	過去3年間	過去5年間	過去10年間	過去20年間
93%	83%	81%	77%	73%

（出所）リッパー、バンガード・グループ

S&P500指数が
アクティブファンドに
7割以上も勝利

〈図表2〉アクティブ運用の投資信託とS&P500との年間平均リターンの比較
（2012年6月30日までの20年間）

S&P500インデックス・ファンド	8.34%
アクティブ運用投資信託の平均*	7.00%
差	+1.34%

（注）リッパー社の全調査対象ファンドより
（出所）リッパー、ウィルシャー、バンガード・グループ

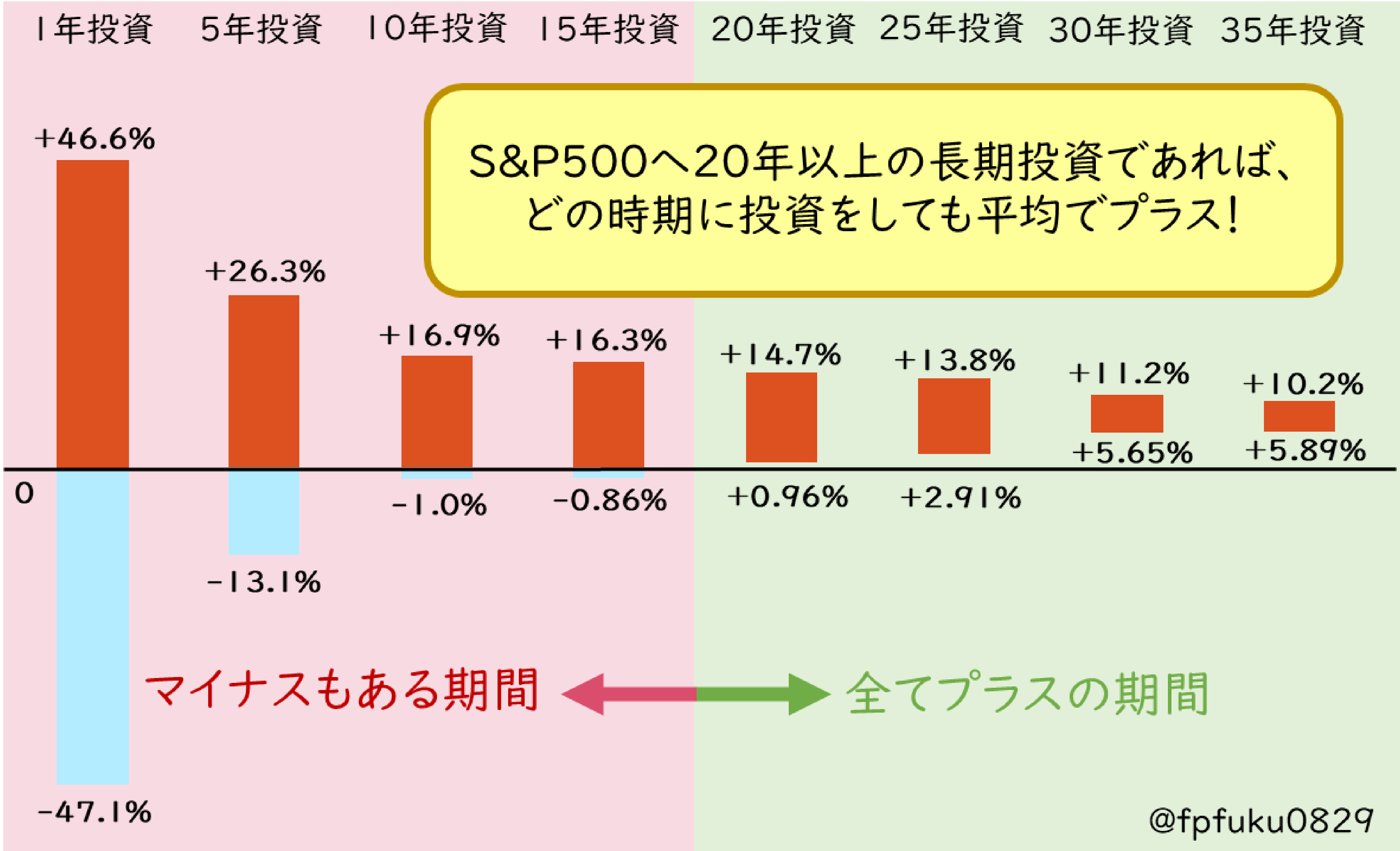
S&P500指数が
年平均リターンでも勝利

出典：投資の大原則

同じインデックス指数　S&P500のパフォーマンス比較

インデックス投資は
何が優れているのか？

メリット① 過去データでは長期投資なら元本割れはなかった



メリット②　ストレスが限りなく小さいので継続しやすい

【インデックス投資：ストレスが限りなく小さい理由】

①決断回数が少なくて済むのでエネルギーが小さい

- どんな商品を買おうかな
- いつ買おうかな、いつ売ろうかな
- 本当にこの投資でいいのかな

②株価の値動き（ボラティリティ）が個別株などと比較すると小さい

- 個別株は1日に20%以上増減し、値動きが激しい
- 分散投資であるため、値動きが小さい
- 暴落したときにチャンスと思ってコツコツ投資ができる

運用成績を過度に気にしなくてよいので、精神的にも続けやすい

まとめ

インデックスファンドに投資をすれば、長期で再現性の高い資産形成ができる

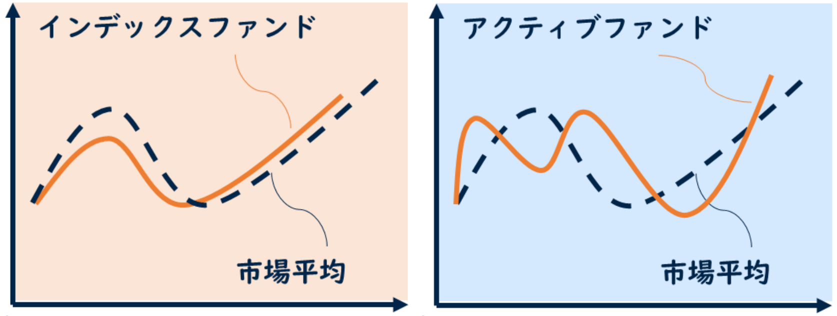
インデックスファンドの特徴

①長期ならアクティブファンドよりも7割以上勝利
②S&P500など幅広く分散投資が可能
③指数が同じなら同じような値動き
④つみたてNISAや新NISAでも購入できる

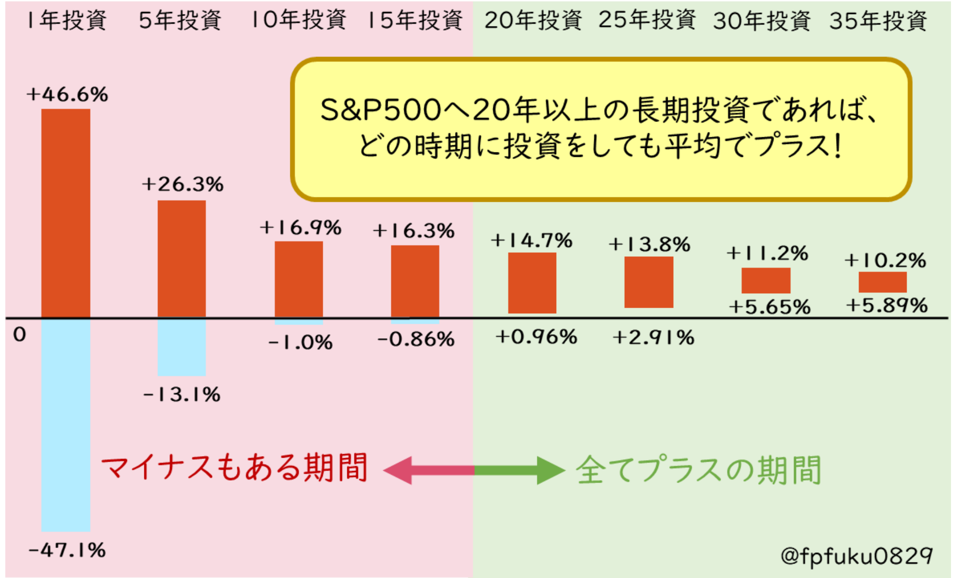
インデックス投資の投資

メリット①
過去データでは長期投資なら元本割れはなかった

メリット②
ストレスが限りなく小さいので継続しやすい



	インデックス	アクティブ
目標	指数に連動	指数を上回る成績 を目指す
コスト	安い	高い
商品ごとの 成績の違い	あまり差がない	商品によって差がある



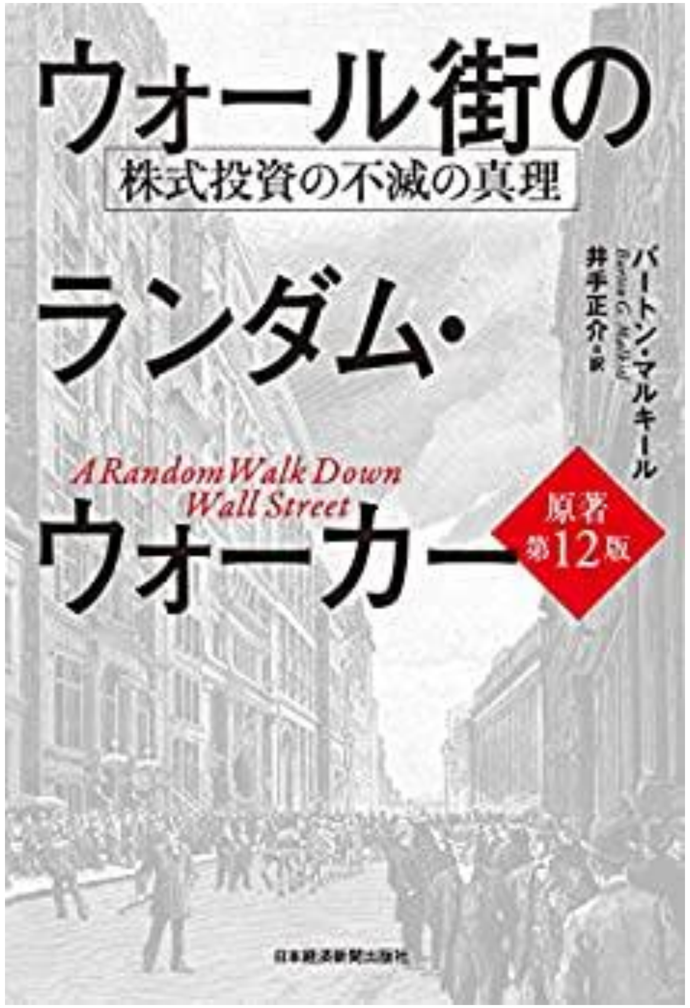
ご質問タイム

今までの説明の中で
わからない点はありませんか？

または

聞いてみたいことはありますか？

おすすめ書籍



すべてインデックスファンドのすばらしさを伝えている名著